

タピネット

札幌市自立支援協議会

東区地域部会

第29号 令和4年10月発行

【事務局連絡先】東区役所 保健福祉課 主査（個別支援）

TEL：011-741-2463 E-mail：higashi-bukai@city.sapporo.jp



東区地域部会は平成21年に設置され、東区障がい事業所ガイドブックの発行、介護従事者研修会の実施、地域課題の発掘などの活動に加え、『ふくしまルシェ』や『全体会』などのイベントを開催してきました。

今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、主にオンラインで活動を行っています。今回は、上半期の主な活動内容をご報告します。

【重度障がい者※に関するアンケート】

東区地域部会では、東区内において重度障がい者が生活するうえでの困りごとを把握し、地域課題を抽出して、今後の活動内容の参考とするため、重度障がい者に関するアンケートを実施しました。

アンケートは、東区内の障害福祉サービス事業所へ送付し、7月11日～31日を調査期間として、重度障がい者本人、その家族、支援者からそれぞれの立場での困りごとやその解決方法を聞く形で行い、「支援の方法」、「障がい者の受け入れ先」、「将来への不安」などそれぞれの立場から46件の困りごとが寄せられました。

今後は、皆様の回答内容を基に地域課題の抽出を行い、地域部会として出来ることを考えていきます。また、札幌市全体の課題については、札幌市自立支援協議会に課題として提出する予定です。

最後に、アンケートにご協力いただいた皆様、ありがとうございました！



全体会で改めて
ご報告します。

それぞれの立場から寄せられた困りごと（抜粋）

【本人の困りごと】

- ・公共交通機関で通院したいが、ヘルパーが見つからない。（身体障がい者）

【家族の困りごと】

- ・強度行動障害の本人に対応できるグループホームが見つからず、将来が不安。（知的障がい者）

【支援者の困りごと】

- ・十人十色以上の個性があり、机上論的マニュアルだけでは対応が難しい。（知的障がい者）



※重度障がい者…アンケートでは、以下に該当する障がいのある方と定義しています。

- 1 身体に障がいのある方で、1～3級（ただし、3級にあっては、心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう、直腸、小腸、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫、または肝臓の機能障がいに限る）の身体障害者手帳をお持ちの方。
- 2 「A」と判定された療育手帳をお持ちの方、知的障がいのある方で「重度」と判定（診断）された方、または強度行動障がいの方。
- 3 精神障がいのある方で、1級の精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方。
- 4 1～3のほか障害支援区分が「5」または「6」の方。

【子ども部会「第11回ウェルトーク」】

8月29日（月）午後6時から、「オンライン連携会議のモデル～子どもの姿を共通理解しましょう～」をテーマにオンライン会議ZOOMにて開催し、障がい児の親や障がい福祉サービス事業所職員、教育関係者など、34人が参加しました。



子ども部会中山代表から、参加者に対して、小学二年生の男の子の事例を説明した後、ブレイクアウトルームを利用し、6つのグループに分かれて、それぞれの立場や知識で必要な支援を考えアイデアを出して、話し合いをしました。グループでの話し合いを通して、それぞれの立場や機能について知り、情報交換を行い、交流を深めました。最後に、各グループから話し合った内容を発表してもらいました。

次回は、12月上旬に「医療的ケア児及びその家族に対する支援に関する法律」についての学習会の開催を予定しています。興味がある方は、ぜひご参加ください。



3年ぶりにふくしまルシェを開催します！

2022年度 東区地域部会主催イベント

第10回『ふくしまルシェ』～さいかいできる輪～

福祉バザー&ステージ発表&カラオケ

黒岩静枝さんミニライブ&みんなの縁日コーナー

相談コーナー&障害福祉サービス事業所紹介

と き 令和4年11月12日（土）13:00～16:00

ところ 東区民センター 2階大ホール（東区北11東7）

※申込不要。誰でも参加できます。

詳細は、チラシ
を見てね！



※テーマの「さいかい」には、3年ぶりにマルシェを「再開」できること、マルシェに協力参加して下さるみなさまと「再会」できるという二つの意味が込められています。



札幌市自立支援協議会東区地域部会では、これからもさまざまな取り組みを行ってまいりますので、ぜひ、ご参加ください。